

# 民主青年新聞

●ホームページ www.dylj.or.jp ●Eメール minsin@dylj.or.jp

見どころ

- 学校生活どうしてる? (6, 7面)
- 問われる公務員の恣意的運用 (3面)
- 格差も貧困もない社会への道(下) (10, 11面)

## 福島原発事故から7年



▶3月11日に行われた「原発ゼロ国会前大集合」。参加者5千人は「原発やめる」「首相をかえて原発ゼロへ」などの声を上げた(国会前)

2011年に起きた、東京電力福島第一原子力発電所事故から7年がたちました。福島に住む青年に震災当時の様子や原発への思いを聞き、原発の実態を学ぼうとフィールドワークと学習にとりくんだ青年取材しました。

(文中は一部仮名、渡辺わこ記者)

## 原発のない社会へ

### 今なお帰還の見通し立たず…

「東日本大震災と原発事故から7年がたち、当時を知らない人が増え、忘れられていく不安がある」。こう語るのは福島市に住む遠藤雄さん(33)です。震災当日、自宅にいた遠藤さんは当時の様子をふり返り、「地震は収まるどころかどんどん強くなり、一階にある食器棚が倒れて思わず外に避難した」と話します。「震災直後は水も電気も止まった」と遠藤さん。自宅に大きな被害はありませんでしたが、当時働いていた飲食店は物流が止まり、営業できない状態が続きました。

その後、地震に伴って発生した津波により、福島原発の1〜4号機は全ての電源を失いました。そのた

「東日本大震災と原発事故から7年がたち、当時を知らない人が増え、忘れられていく不安がある」。こう語るのは福島市に住む遠藤雄さん(33)です。震災当日、自宅にいた遠藤さんは当時の様子をふり返り、「地震は収まるどころかどんどん強くなり、一階にある食器棚が倒れて思わず外に避難した」と話します。「震災直後は水も電気も止まった」と遠藤さん。自宅に大きな被害はありませんでしたが、当時働いていた飲食店は物流が止まり、営業できない状態が続きました。

### 再稼働している原発

電力会社	原発	号機	年数
関西電力	大飯	3号	6.1
		4号	5.1
四国電力	伊方	3号	10.2
九州電力	玄海	3号	3.5
		1号	10.1
	川内	2号	6.0

※3月現在。「東京新聞」(4月16日付)を基に作成

「東日本大震災と原発事故から7年がたち、当時を知らない人が増え、忘れられていく不安がある」。こう語るのは福島市に住む遠藤雄さん(33)です。震災当日、自宅にいた遠藤さんは当時の様子をふり返り、「地震は収まるどころかどんどん強くなり、一階にある食器棚が倒れて思わず外に避難した」と話します。「震災直後は水も電気も止まった」と遠藤さん。自宅に大きな被害はありませんでしたが、当時働いていた飲食店は物流が止まり、営業できない状態が続きました。

### 地元の人々の気持ち忘れないで

「東日本大震災と原発事故から7年がたち、当時を知らない人が増え、忘れられていく不安がある」。こう語るのは福島市に住む遠藤雄さん(33)です。震災当日、自宅にいた遠藤さんは当時の様子をふり返り、「地震は収まるどころかどんどん強くなり、一階にある食器棚が倒れて思わず外に避難した」と話します。「震災直後は水も電気も止まった」と遠藤さん。自宅に大きな被害はありませんでしたが、当時働いていた飲食店は物流が止まり、営業できない状態が続きました。

### 旧避難指示区域の住民帰還率

	解除時期	対象者(人)	居住者(人)	帰還率(%)
田村市 都路地区東部	2014年6月	287	230	80.1
川内村東部	14年10月 16年6月	298	85	28.5
楢葉町	15年9月	7,140	2,270	31.8
葛尾村	16年6月	1,328	256	19.3
南相馬市 小高区など	16年7月	9,286	2,887	31.1
浪江町	17年3月	14,909	490	3.3
飯館村	17年3月	5,612	607	10.8
川俣町 山木屋地区	17年3月	946	285	30.1
富岡町	17年4月	9,396	429	4.6
全体		49,202	7,539	15.3

「河北新報」(3月4日付)を基に作成